JAの秋・冬やさい直売会
女性農家が農産物をPR

JA野菜部会協議会の園芸女性部は12月下旬、おいどん市場与次郎館で開かれた「JAの秋・冬やさい直売会」に参加しました。

直売会には、県下JAの女性農家約20人が地元の農産物を持ち込み販売しました。

JA種子屋久からは、園芸女性部の古田恭子会長と吉田いそ子副会長、JAの榎本恵里子職員が種子屋久産スナップエンドウをPRしました。

種子島中央高校の生徒が
農産物出荷を手助け

JA管内2ヵ所の野菜集荷所で種子島中央高校の生徒をアルバイトに受け入れました。

JAでは、効率的な出荷のため、12月中旬よりアルバイトを募集しており、冬休み期間に地域に貢献したいと生徒らが名乗りを上げました。

生徒らは、集荷されたブロッコリーとスナップエンドウの箱詰めとブロッコリー出荷用の大型製氷機での氷詰め作業を担当しました。

ポンカン出荷終了
天候良く高品質出荷続く

JA管内で12月から始まったポンカンの出荷が1月上旬で終了しました。

令和3年産は、種子島地区3ヘクタール、屋久島地区25ヘクタールで作付。出荷量は138トンで、JAほんたん館や地元のAコープ、直販などで販売。販売高は4695万円となりました。

天候に恵まれたことで、傷果もなく、安定して高品質のポンカンを出荷することができました。

令和3年度産バレイショ
大玉高品質で出荷開始

JA管内で1月上旬、令和3年度産バレイショの出荷が始まりました。

今期は、天候にも恵まれ生育は順調。高品質なものが多く坪堀では大玉サイズが確認され、例年よりも早く出荷が開始されました。

栽培面積も160ヘクタールと昨年より23ヘクタール増加。生産量は約3200トンを見込み、4月中旬頃まで出荷が行われる予定です。

双子座
5/21
～6/21

【全体運】ピン！とひらめきのある月です。企画力がありますから新しい提案を行って吉。古い物は大切に。リメークを
【健康運】痛みが出やすいかも。膝、腰は集中的にケア
【幸運を呼ぶ食べ物】キンメダイ